

自己点検・評価報告書

動物実験に関する自己点検・評価報告書

創価大学

2024 年 3 月

自己点検・評価報告書

1. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 創価大学動物実験規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当しない。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 創価大学動物実験規程 動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会は適正に運営されている。
4) 改善の方針 該当しない。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 創価大学動物実験規程 創価大学動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 創価大学動物実験規程及び諸様式により適正に定められている。
4) 改善の方針 該当しない。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1.) 評価結果 ■ 該当する動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 ☐ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 創価大学遺伝子組換え実験・微生物安全管理規則
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 全学規程・規則により適正に定められている。
4) 改善の方針 該当しない。

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

1) 評価結果

- ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

創価大学動物実験規程
動物実験計画書
実験動物施設入退出記録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点々問題があれば、明記する。）

全学規程に基づき飼養保管施設・実験室を把握し、各施設に管理者を置いている。

4) 改善の方針

該当しない。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当しない。

自己点検・評価報告書

Ⅱ. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1.) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

創価大学動物実験規程
動物実験結果報告書
動物実験委員会 議事録
教育訓練の開催記録

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点々問題があれば、明記する。)

全学規程に基づき、委員会の役割を果たしている。

4) 改善の方針

該当しない。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

創価大学動物実験規程
動物実験計画書
動物実験委員会 議事要旨

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点々問題があれば、明記する。）
全学規程に基づき、実験計画書の審査が行なわれている。
結果報告については、抽出した範囲については良好に行なわれている。

4) 改善の方針
該当しない。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況
（当該実験が安全に実施されているか？）

1) 評価結果
☒ 該当する動物実験が適正に実施されている。
☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
☐ 多くの改善すべき問題がある。
☐ 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料（安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする）
創価大学動物実験規程
動物実験計画書
創価大学遺伝子組換え実験・微生物安全管理規則

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点々問題があれば、明記する。）
安全管理を要する動物実験について、安全に実施されている。

4) 改善の方針
該当しない。

自己点検・評価報告書

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？)

1) 評価結果

- ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

創価大学実験動物施設利用の手引き

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点々問題があれば、明記する。)

抽出調査を行い、適正に行なわれていた。

4) 改善の方針

該当しない。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか？ 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果

- ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

各施設の立入り調査した記録書

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点々問題があれば、明記する。)

施設に関しては修理・改善の必要は特にない。

4) 改善の方針

該当しない。

自己点検・評価報告書

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 創価大学実験動物利用者ガイダンスの開催記録及び教育訓練に用いた説明資料
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点々問題があれば、明記する。) 全学規程にもとづき、適正に実施している。
4) 改善の方針 該当しない。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 創価大学ホームページ 動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点々問題があれば、明記する。) 随時情報公開を行なっている。
4) 改善の方針 該当しない。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし。
